

記者発表資料
配布日時

平成28年6月2日
14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、鳥取県政記者会、中国地方建設記者クラブ

i-Construction で建設現場が変わります ICT活用工事に取り組みます！

～中国地方で初の工事を公告～

中国地方整備局では建設現場における生産性を向上させる

i-Construction の取り組みの一環として、ICT（情報通信技術）を
測量、設計、施工、検査の全工程に導入する『ICT活用工事』に
取り組みます。

この度、中国地方で初のICT活用工事を公告しましたのでお知
せします。（今年度約60件の公告を予定。）

※詳細は別紙をご参照下さい。

※ICT (Information and Communication Technology) は「情報通信技術」の略

<制度に関する問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

企画部 建設専門官 ^{あらき} 荒木 ^{いさお} 勲（内線3316）

<工事に関する問い合わせ先>

中国地方整備局倉吉河川国道事務所

0858-26-6221（代表）：（平日・昼間）

道路管理課長 ^{かめい} 亀井 ^{ひさかつ} 久勝（内線431）

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 ^{さかや} 坂屋 ^{まさゆき} 政之（内線2117）

企画部 環境調整官 ^{まつもと} 松本 ^{はるお} 治男（内線3114）

【今回公告したICT活用工事の概要】

工事名：国道9号別所地区交差点改良第2工事

(事業名：別所地区交差点改良)

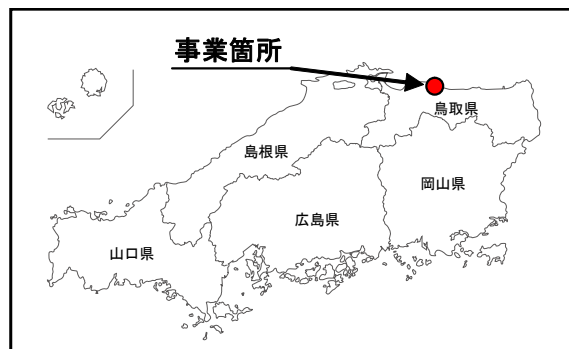
公告日：平成28年5月27日

発注事務所：倉吉河川国道事務所

工事箇所：鳥取県東伯郡琴浦町別所地内

工事種別：一般土木C

ICT活用工事の発注方式：施工者希望Ⅱ型



事業の内容：

当該箇所は、山陰道「東伯・中山道路」の琴浦PAと国道9号の道の駅「ポート赤碕」を結ぶ町道別所中線と国道9号が交わる交差点です。現在、国道9号に右折車線が無く、右折待ち車両による交通障害が発生しています。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点部への右折車線設置等により交通安全の向上を図るものです。

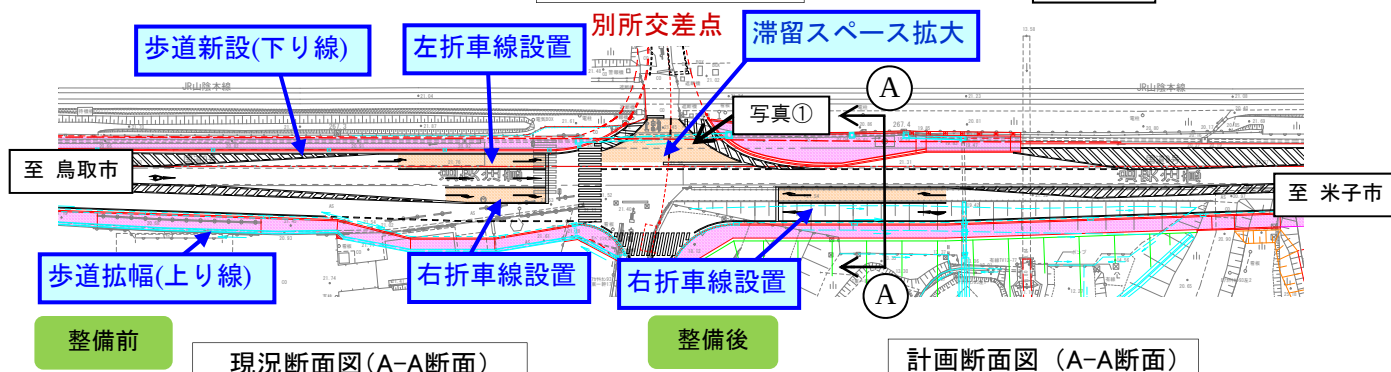


出典：国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」

計画平面図



写真①

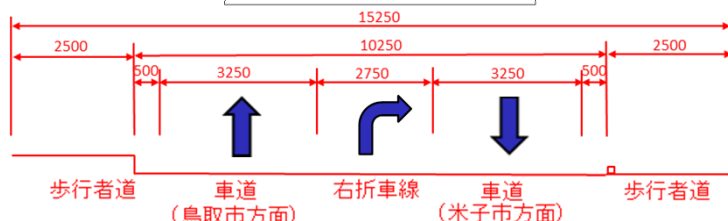


整備前

整備後

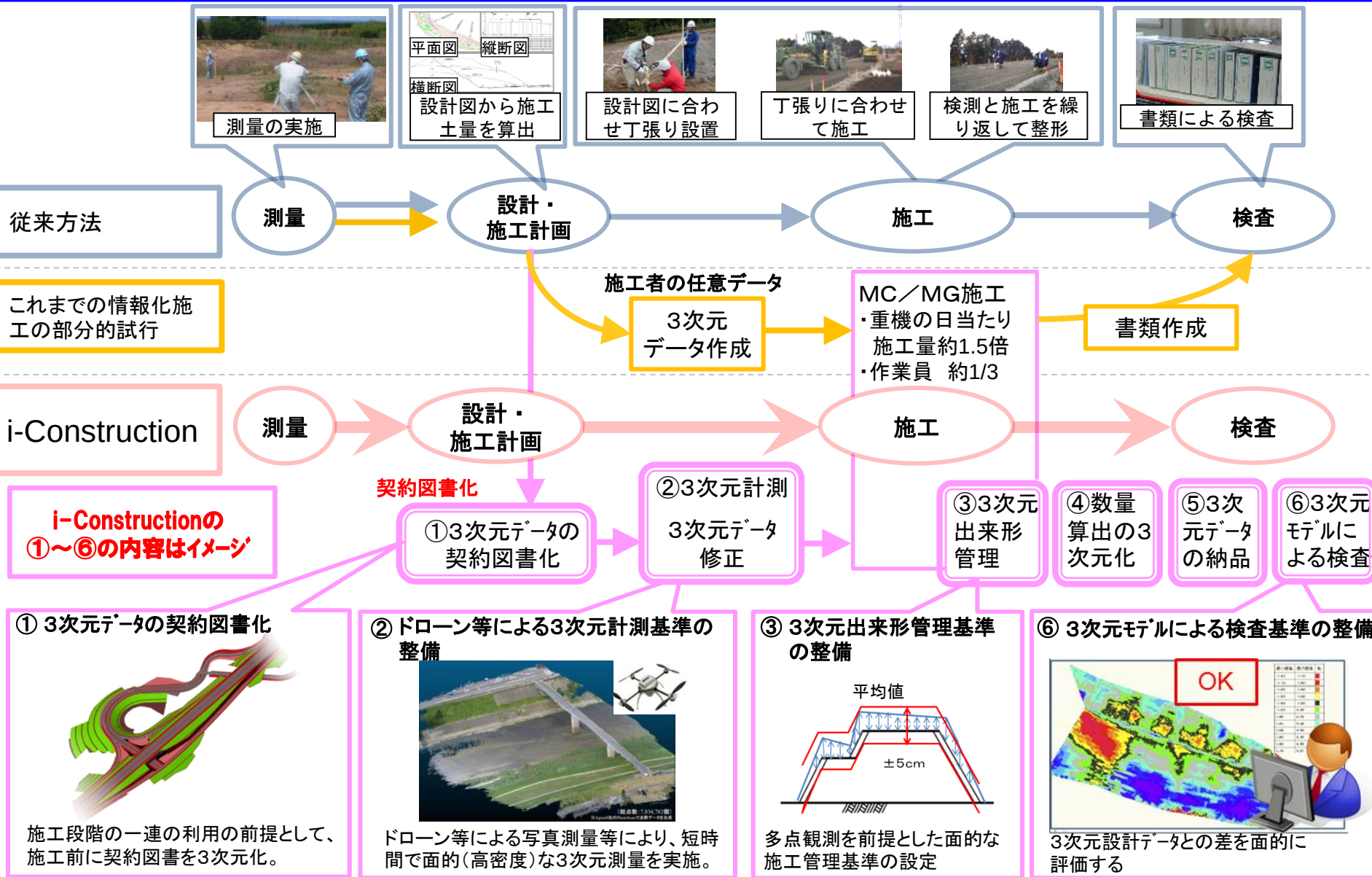
現況断面図(A-A断面)

計画断面図(A-A断面)



ICT活用工事とは

i-Constructionの展開に伴う「ICTの全面的活用（ICT土工）」に向けて、ICT技術を測量、設計、施工、検査の全工程に導入する『ICT活用工事』として公告。ICT活用工事は発注者指定型、施工者希望Ⅰ型、施工者希望Ⅱ型の3つの方式で実施していきます。



～土工工事の全てをICT活用施工対応工事へ～

基本的考え方

- 大企業を対象とする工事では、ICT活用施工を標準化
- 地域企業を対象とする工事では、「手上げ方式」(施工者からの提案)から順次標準化

1. 3つの方式で実施

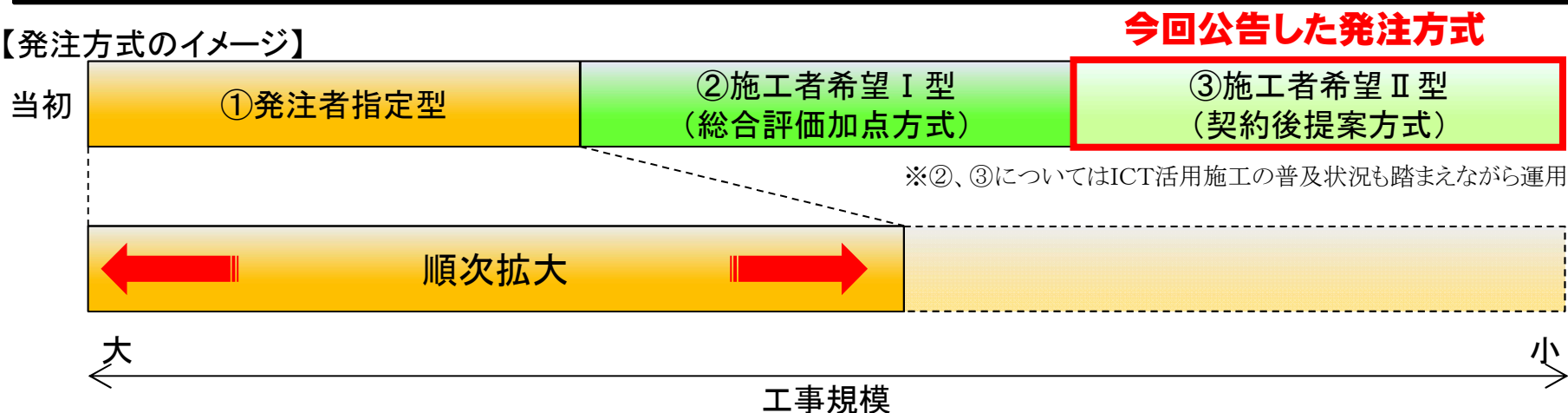
- ① 発注者指定型: ICT活用施工を前提として発注
- ② 施工者希望Ⅰ型: 総合評価においてICT活用施工を加点評価
- ③ 施工者希望Ⅱ型: 契約後、施工者からの提案・協議を経てICT活用施工を実施

2. 新設するICT活用工事積算を適用

※施工者希望Ⅰ・Ⅱ型は、施工者からの提案・協議を経て設計変更により適用

3. ICT活用施工を工事成績評価において評価

【発注方式のイメージ】



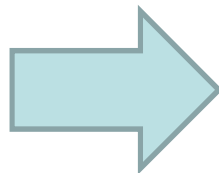
H28年度からi-Constructionで建設現場が変わります！

公共測量マニュアルや監督・検査基準などの15の新基準、及びICT建機のリース料を含む新積算基準を平成28年度より導入。

ドローンによる**測量**が拡大



従来測量



ドローンを用いた測量
マニュアルの導入により、
3次元測量が拡大

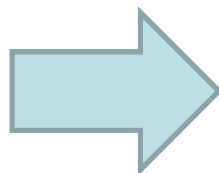


レーザ測量等に加え、
ドローンによる3次元測量も可能に

ICT建機による**施工**が拡大



丁張りによる施工



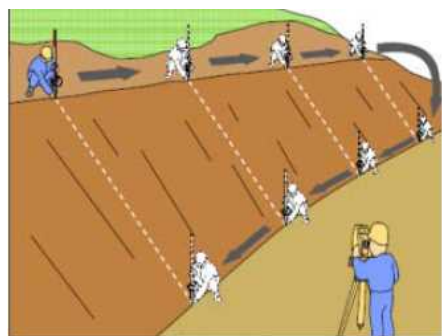
ICT土工用積算基準の
導入により、**ICT建機**
による**施工が拡大**



ICT建機による施工

検査日数が大幅に短縮

人力で計測



10断面 / 2km

監督・検査要領（土工編）
（案）等の導入により、
検査にかかる日数が
約 1 / 5 に短縮
（2kmの工事の場合 **10日→2日へ**）

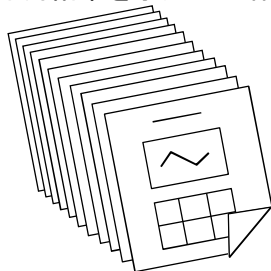
G N S Sローバー等で計測



1断面のみ / 1現場

検査書類が大幅に削減

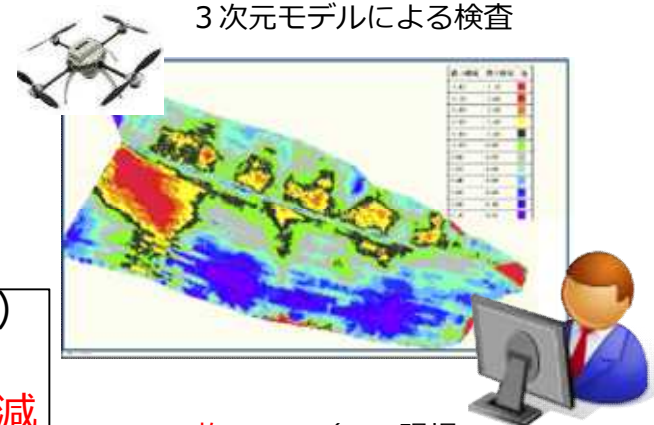
工事書類
（計測結果を手入力で作成）



受注者
（設計と完成形の比較図表）
50枚 / 2km

監督・検査要領（土工編）
（案）等の導入により、
検査書類が **1 / 5 0 に削減**

3次元モデルによる検査



1枚のみ / 1現場

○i-Constructionの目指すべきもの

i-Constructionの3つのトップランナー施策による生産性向上効果は、ICT技術の全面的な活用による省力化や工事時期の平準化などにより、1人あたりの生産性が**約5割向上**。